

# 体質改善でアレルギー症状が軽減・消失!?

## ご存知ですか? 舌下免疫療法

花粉症とアレルギー性鼻炎に効く新しい薬物療法



2月下旬頃から、いよいよ新潟県内にもスギ花粉が到来。花粉症に悩まされる方は、全国民の4人に1人と年々増加しているなか、「舌下免疫療法」が2014年から保険適用となりました(※1)。「体質を改善してアレルギー症状を軽減させる」とは、いったいどんな治療法なのでしょうか。耳鼻咽喉科専門医の野村智幸氏にうかがいます。

(※1)スギ花粉症は2014年、ダニ通年性アレルギー性鼻炎は2015年より保険適用。

### 舌下免疫療法 メリットと期待できる効果

- ◆くしゃみ・鼻水・鼻づまり、目のかゆみ等のアレルギー症状の軽減
- ◆アレルギー治療薬の減量
- ◆生活の質(QOL)の改善
- ◆2日目以降は自宅で治療が出来る
- ◆最初のスギ花粉シーズンより2年目・3年目の方が効果が高い
- ◆長期にわたり症状を抑える可能性がある

治療のメリットや効果には個人差がありますので、主治医とよく相談して治療を進めましょう。

舌下免疫療法の効果と注意点を教えてください。「舌下免疫療法では、くしゃみ・鼻水・鼻づまりといった鼻炎症状だけではなく、眼の症状や皮膚のかゆみも改善されます。治療効果は、3年以上継続治療をされた場合、3割程度の根治を含め8割程度に効果が見られます。副作用として、治療開始当初は口内の違和感、かゆみが生じることがありますが、徐々に改善されます。」

間もなく県内でも花粉が飛び始めますが、いつから治療開始したら良いのでしょうか?「花粉が飛びはじめてから治療開始すると、アレルギーとの接触量が増えてしまいます。少なくとも、花粉飛散の2ヵ月以上前までに開始して頂く必要があります。」それから、この治療法は12歳未満のお子さんや妊娠中の方など、治療を行えない場合もあるそうです。詳しくは、お近くの耳鼻咽喉科専門医に相談してみましよう。

### 解説ドクター



【プロフィール】  
平成9年新潟大学医学部卒業、同耳鼻咽喉科へ入局。平成17年新潟大学大学院医学総合研究科卒業(医学博士)。その後、新潟大学医学総合病院、佐渡総合病院、県立中央病院、村上総合病院に勤務。平成20年より新潟大学医学総合病院特任助教、助教、講師に昇任。専門の鼻の病気を中心に診療を行いながら、医学部、歯学部学生の教育・指導に携わる。その後、新潟医療生活協同組合木戸病院勤務を経て、平成28年4月のむら耳鼻咽喉科を開院。

【資格】  
日本耳鼻咽喉科学会認定耳鼻咽喉科専門医、日本耳鼻咽喉科学会認定補聴器相談医、めまい平衡医学会認定めまい相談医。

### 花粉症・アレルギー性鼻炎の方に朗報! 「舌下免疫療法」とは

野村先生、この治療法はこれまでの治療法とどう違うのですか?「花粉症・アレルギー性鼻炎の治療は、症状を抑える対症療法が中心でした。しかし、舌下免疫療法は、アレルギー物質を舌下から少量ずつ体内に取り込み、徐々に慣れさせて、免疫が過剰に働かないようにするもの。つまり、アレルギー反応が起きにくい体質に改善していき、根本から治すことを目的とした治療法です。」同じ作用では注射による免疫療法もあるそうですが、注射と比べ通院回数が少ないこと、注射の痛みがないこと、全身におよぶ副作用の発現率が低いことなど、安全面からも注目が集まっています。

### あなたのくしゃみ・鼻水の原因は? アレルギーの原因物質を知ろう!

くしゃみや鼻水、鼻づまりなど、何らかの原因でアレルギー症状に悩まされている方も多いため、そんな方は、「アレルギー検査」を受けて原因を特定するのもひとつ。「樹木・雑草・室内塵・動物など、疑わしいアレルゲンに対して、4〜13種類程度のアレルギー検査(特異的IgE検査)を行います(※2)。通常は注射器の採血で検査しますが、指先から微量採血し短時間で特定できる方法もあります(※3)。」

何が原因で症状が出るのか、知っておくことも大切ですね。



(※3)指先の微量採血で測定できるアレルゲンは、ハウスダスト系・花粉系あわせて8種類のみ。

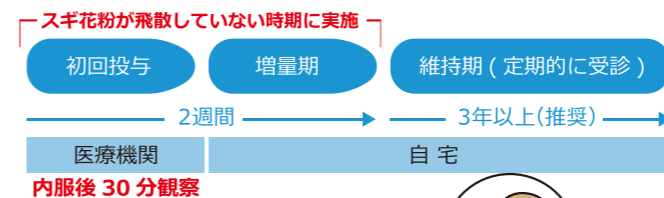


(※2)食物アレルギーなどを追加する場合は、最高で39種類まで測定する検査セットもあり。

### 何でも気軽に相談できる 「耳鼻喉のかかりつけ医」がいると安心。

老若男女を問わず受診することが多い耳鼻咽喉科は、日常的な軽度の疾患から、悪性腫瘍のような深刻なものまで多岐にわたります。また、今回お話をうかがった舌下免疫療法のように、日々新しい治療法がどんどん確立されています。風邪や体調不良の時に受診するかかりつけ医と同じように、耳・鼻・喉の事を気軽に相談できる、新しい治療法を含めた選択肢を提供してくれる、そして納得して治療ができる、そんな耳鼻咽喉科のかかりつけ医を持つと安心ですね。

### 舌下免疫療法のやり方と滴下スケジュール



舌の裏に薬液を滴下し、そのまま2分間待ち、飲み込みます。最初の滴下は医療機関で行いますが、翌日から自宅で行います。2週目から徐々に滴下量を増やし、3週目からは同じ量の薬液を毎日滴下します。

### アレルギーに反応しない体へ 「体質改善」を目指した自宅でもできる治療法

通院の回数が少ないとの事ですが、具体的にはどのように行っていくのですか?「最初の滴下は医療機関で行いますが、翌日から自宅で行います。舌の裏に処方された薬液を滴下し、そのまま2分間待ち、飲み込みます。これを毎日1回行います。2週目まで徐々に滴下量を増やし、3週目以降は同じ量の薬液で継続します。治療期間は、アレルギー反応を起こさない程度の体質になるまで(約2年〜5年を目途)に行います。また、お薬を処方してもらうために、月に1回程度の受診が必要です。」自宅で簡単にできて、痛みもないなら、毎日続けられそうですね。



野村氏は、県内に数少ない「めまい平衡医学会認定めまい相談医」の一人。めまいの診断に必要な眼振検査では、ゴーグル形状の機器で、眼球の動きに異常がないかを調べる。



### のむら耳鼻咽喉科 NOMURA Ear, Nose and Throat

新潟市西区鳥原189-3 (黒崎中学校近く)  
☎ 025-377-7777

	月	火	水	木	金	土	日
9:00 ~ 12:00	●	●	●	●	●	★	休
15:00 ~ 18:00	●	●	●	休	●	★	休

休診日:木曜日午後・日曜日・祝祭日 ★土曜日・9:00 ~ 14:30



閑静な住宅街の中にあるクリニック。院内は、木製の梁をそのまま活かし、シーリングライトがアクセントになった温もり溢れるデザイン。「地域の方々に愛される、「ここに受診して良かった」と思ってもらえるクリニックを目指しています。」



約20年にわたり、鼻の難治性疾患の手術治療や基礎的な研究を行いながら、高度医療を必要とする耳の病気、などの病気、めまい、睡眠時無呼吸症など、幅広い分野の治療に携わってきた。クリニックでは、耳鼻咽喉科領域の診断・治療に必要な機器を揃え、長年の経験を活かした幅広い観察眼で地域住民の健康を支える。